

学校図書館支援センター通信 NO.123 6月号

平成30年度 市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）



富貴島小学校 作家講演会 ～ニュージーランドの有名絵本作家 クレイグ・スミスさん～

5月28日（月）に富貴島小学校で絵本作家をお招きして講演会が行われました。今回お招きしたクレイグ・スミスさんは、世界各地で公演をされていますが、日本での公演は、今回が初めてです。

富貴島小学校では、この講演会に向けて、学校司書と英語専科、外国語活動指導員の協力を得て、事前に各学級でクレイグ・スミスさんの作品の読み聞かせを行いました。高学年では、外国語科の授業の中で、読み聞かせとともにクレイグ・スミスさんの曲を聞いたり、歌ったりしたそうです。

講演会では、曲に合わせて8つの作品を紹介していただきました。低学年向けの講演会には、富貴島幼稚園、保育園の園児も参加していましたが、子供たちがパペットを持って曲に合わせて歩くなど、身体全体を使って楽しむことができるプログラムとなっており、園児や低学年の児童も英語で語られるお話の世界に引き込まれていました。

今年度より、市川市では、3、4年生の外国語活動、5、6年生の外国語科が先行実施されています。そのような中、1、2年生の児童が、英語に触れる機会に恵まれたということは、大変価値がある経験となりました。

「どうして歌手と絵本作家と一緒にやっているのですか。」という児童からの質問に対して、「私は、音楽が好きです。絵本に音楽をつけると子供たちが楽しんで読んでくれると思ったからです。」と答えてくださいました。クレイグ・スミスさんの思いの詰まった素敵な講演会でした。



クレイグ・スミスさんの紹介
ニュージーランド出身
児童絵本作家兼シンガーソングライター
代表作
「ワンキー・ドンキー」



今回の講演会で紹介された本

お知らせ

平成30年度学校図書館年間利用計画を、市川市教育センターホームページに掲載しました。他校の学校図書館年間利用計画を参考にしながら、図書の出借の計画にご活用ください。

例年行われる百人一首大会では子供たちが記憶する速さ、そして対戦の際の正確さに、いつも舌を巻きます。ひらがなのおぼつかない一年生も、旧仮名遣いをまたたく間に覚えて、時には学年をこえて挑戦していきます。また短歌や俳句や枕草子等の学習を楽しめる子どもも多く、楽しんだ記憶が学びの豊かさにつながることを願ってやみません。

【市川市立宮田小学校 学校司書 飯島 綾子】



須和田の丘支援学校

読書週間の様子と学校図書館を紹介します！

須和田の丘支援学校では、5月21日（月）～25日（金）の1週間を読書週間と位置づけ、校長先生、教頭先生、教務主任の先生が、各学級へ出向き本の読み聞かせを行いました。小学部のある稲越校舎では、稲越小学校の図書委員の児童による読み聞かせが行われました。

今回は、中等部の1年生へ向けて、校長先生が読み聞かせを行っている様子を参観させていただきました。校長先生が読み聞かせをした絵本は、「すいかのたね」と「エンとケラとブン」の2冊です。

「エンとケラとブン」の読み聞かせでは、登場人物の気持ちを一緒に考えながらお話の世界に参加できるように、場面ごとに「エン（泣き顔）かな？ケラ（笑顔）かな？ブン（怒り顔）かな？」と生徒たちに聞きながらお話が進みました。生徒たちは、読み聞かせに参加をしながら、登場人物の気持ちになって楽しんでいました。

須和田の丘支援学校には、学校司書が配置されていないため、司書教諭が中心となって、学校図書館の環境を整えています。学校教育目標に合わせた詩を紹介した廊下の掲示物や、手で触って楽しめる場を作るなど、学校図書館を利用したくなるような環境を整えていました。



須和田の丘支援学校の学校図書館の様子を紹介

手作りブックスタンド

ペットボトルのふたを利用して作ったブックスタンドは、カラフルで楽しいです。簡単なので生徒たちにも作れそうです。



さわってみよう くらべてみよう

紙すきをする学年もあるということで、「細川紙」「障子紙」「画用紙」など紙の感触を比べられるコーナーを設けていました。

世界・日本地図と関連図書

毎月給食に出る世界のメニュー郷土料理に合わせて、名所や文化、関連図書を紹介するコーナーです。



『学校図書館支援センター通信』は、市川市教育センターホームページでもご覧いただけます。

市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）

〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4

TEL 047-320-3335 FAX 047-320-3352

<http://www.ichikawa-school.ed.jp/index.html>

